

祝 第86回定期大会 自治労運動の前進を期待します



正面から闘う、力強い自治労運動を

全日本自治体退職者会

会長 福田 利久

第八六回自治労大会に参集された仲間の皆さん、大変ご苦勞様です。日ごろの退職者会に対するご支援・ご協力に感謝いたします。東日本大震災と福島第一原発事故から二年五か月が過ぎようとしています。されている自治労の皆さんに心から敬意とエールを送ります。私たち退職者会も全国の仲間とともに、被災地の一日も早い復旧、復興を願うとともに原発事故を風化させることなく、脱原発・新たなエネルギー政策の確立に向けて、できることから運動の輪を広げていきたいと思っています。春以来、自民党政府が地方交付税を一方的に削減して賃金七・八%の引下げを強要してきたことに対し、仲間の皆さんが地域経済をも視野に入れ、組織一丸となった反撃の闘いを展開して一定の歯止めをかけてきたことに心から敬意を表します。今後も続く闘いに備えて一層闘争態勢を確立する大会となることを期待します。大変厳しい状況の下で現退一致の総力で闘った参議院選挙では、仲間の皆様の献身的な取り組みによって自治労組織内の相原くみこさんの勝利を勝ち取ることが出来ました。ともに喜びたいと思います。本당にご苦勞さまでした。しかし、全体としては民主党の惨敗に終わりました。民主党政権の間、経験不足や過半数に達しない参議院構成などにより、必ずしも市民の期待に応える実績をあげきれなかったこと、党内の意見不一致により国民の信頼を失ったことに加え、公正な社会・経済をめざす説得力のある政策体系を示しえなかったことなどが指摘されています。民主党は「生活者、働く者の立場を代表する政党」であることを明確にし、そこに依拠して党の再生を図ることを期待します。安倍政権は、生活保護基準切り下げを皮切りに社会保障制度の改悪を進めようとしています。また、日銀を屈服させて危険で効果のない金融緩和に踏み切る一方、改憲に向けて急ぎ足で進んでいます。これに対し、理を尽くし、力を發揮して正面から対峙することが自治労に期待されています。高齢者・退職者は勤労国民が安全で安心して暮らせる社会の実現に向けて、現退一致の闘いを進めます。引き続き自治退の組織と運動の前進に向けた自治労のご支援をお願いするとともに、自治労の限らない前進を期待します。 二〇一三年八月

グローバリズムによる市民生活破壊を許さない

「グローバリズム」は、短期的な自己肥大を自己目的とする無国籍のお金の塊が企業に取り憑き、国民経済と市民社会を破壊しつつ国境を越えて動き回ることを自由にします。取りついた企業も国家も筆取り終えれば捨て去って、次に乗り移ります。これら無国籍企業は、国内では設備投資・雇用創出をしないにもかかわらず、税・社会保険料などの企業負担削減を政府に強要し、国家はその後始末として労働者・国民に対する統制と負担増押し付けの役割を受け持ちます。当

面は最も大きなお金の塊が存在するアメリカの政府がそのグローバリズムルールの代弁者ですが、このルールはそれを強要された各国に被害を与えるだけではなく、そのアメリカでさえ極端な所得格差が示すように、既に大多数の市民の生活と権利を危機に陥れています。利益に応じた納税により社会を支えることを単なる儲け損ないとししか認識しないグローバリズムを野放しにすれば、国民経済を前提とする社会保障は存続できず、市民の生活と権利は犠牲になります。

偏狭な国家主義・改憲に反対

「偏狭な民族主義的国家主義」は戦前日本の主導的イデオロギーでした。自民党改憲案は、基本的人権の否定・国家への服従強制、平和主義の否定を唱え、戦前の社会・イデオロギーへの回帰をめざしています。とりわけ「第九六条改正」は、立憲主義・主権在民原理に対する公然たる挑戦です。一方で安倍政権はグローバリズムルールに忠実に従おうとして

おり、矛盾した政策に見えます。この二つの政策は「国家主義により国内の異論を封殺してお金の塊・その代弁者であるアメリカ政府に奉仕する」ことを目的としているとしか考えられません。安倍政権が進めようとするこの政治は、世界市民の連帯による平和、国民が自国のルールを民主的に決めるといふ本来の在り方からは決して認めることのできないものです。

積極的社会保障で健全な経済発展

「経済学」界で多数を占める市場原理主義者と人件費負担を嫌う事業主は社会保障を敵視し、企業利害を世代利害にすりかえて社会保障削減を主張しています。

しかし、社会保障は社会的連帯・社会的公正から必要であるだけではなく、地域間・所得階層間格差を埋めて消費を生み出し、健全な経済発展のために有効な仕組みです。また、長い経過と多くの関係者を持つ社会保障は、事実上

基づき丁寧な合意の積み重ねで持続性を確保して改善していくべきものです。退職者会は、社会化された高齢者扶養としての年金保険の持続性、医療保険と供給システム改善、介護の社会化理念に基づく介護保険制度改善、次の時代を担う労働者を育てる少子対策など、直面する諸課題に自治労の皆さんと協力して取り組みます。

脱原発、新たなエネルギー政策確立

東日本大震災による福島原発事故は、全原発の「安全神話」が虚構だったことを大きな犠牲を伴って示しました。私たちは原子力発電に依存しないエネルギー政策を要求します。当面福島原発事故の早期収束と原因の徹底的検証、情報公開を求めます。また、原発の新設を認めず、休止した炉は原則的に再稼働せず廃炉とすることを求めます。原発の設置・稼働に関する検討は事故時に影響を受ける可能性のある全ての自治体の同意を条件とするよう求めます。エネルギー政策の地方分権を進め、地域分散型の再生可能な自然エネルギーの開発・普及をすすめる温室効果ガス削減を

図ります。市民と共にエネルギー多消費型社会構造と生活の構造を変革し、需要に合わせる供給から供給の限界に合わせる需要に転換します。

しかし安倍政権は「原発依存強化のエネルギー政策」により、福島原発の過酷事故とその被害者を全く無視し、強固な原子力ムラの復元、原発再稼働・新設、危険な技術・装置の海外への拡散を進めようとしています。これまでの原発推進は犯罪であり、これに加担する一部メディアは共犯と言わざるを得ません。退職者会は自治労と共に取り組みます。

全日本自治体退職者会（自治退）

〒102-0085 東京都千代田区六番町1 自治労会館二階
☎ 〇三―三六二―五五四六 FAX 〇三―三六三―二四八一
ホームページアドレス <http://www.j-taishokusha.jp/>

自治退の組織強化と拡大のため、ご支援を！

自治退はこれまで二五万会員の実現をめざして取り組んできました。自治労の皆さんのご協力で今年の組織実態調査では四九一単会二四五二二人となり、昨年より四九四四人増加しましたが、まだ目標達成には至っていません。

私達が加入している退職者連合は「二〇〇〇万連合実現プラン」構想の一環として今後九年間で三〇〇万人会員を目指す目標を決めました。

また、運動の組み立てとして産別ごとの縦系に加え、地域協議会の横系を組み合わせることを方針としています。これを実現するうえでも全国にネットワークを持ち、現会員数で退職者連合の三分の一を占める私達の役割は大きいと自覚しています。

新規退職者の高率入会、退職者会組織のないところの新設に向け、引き続き自治労の皆さんのご支援・ご指導をよろしくお願いします。

岐 阜	3単会	5,307人
岐阜県・岐阜市・高山市		
三 重	2単会	4,800人
三重県・三重県自治体		
滋 賀	2単会	2,323人
滋賀県・自治労県本部		
京 都	5単会	2,767人
京都府・京都市・京都市学校給食 京都市学校職員・自治労府本部南部ブロック		
奈 良	2単会	1,430人
奈良県・大和高田市		
和歌山	3単会	3,114人
和歌山県・海南市・和歌山自治体		
大 阪	20単会	18,507人
大阪府・大阪市職・大阪市R R厚生会 大阪市学校給食・大阪市学校職員・池田市 茨木市・柏原市・四条畷市・摂津市・泉南市 高槻市・豊中市・豊中市水道局・東大阪市 枚方市・箕面市・守口市水道局・国保連合会		
全国一般大阪		
兵 庫	11単会	8,939人
兵庫県・神戸市職・神戸市従・明石市・尼崎市 伊丹市・高砂市・宝塚市・西宮市・姫路市		
自治労県本部書記会議		
岡 山	6単会	2,365人
岡山県・岡山市現業・津山市・真庭市 津山社会福祉事業会・岡山町村		
広 島	19単会	9,014人
広島県・広島市・安芸高田市・大竹市・尾道市 呉市・庄原市西城町・庄原市東城町・竹原市 東広島市・福山市・府中市・三原市・三次市 北広島町・神石高原町・世羅町 放射能影響研究所・県自治体合同		
鳥 取	6単会	1,562人
鳥取県職員東部・中部・西部 自治体県本部東部・中部・西部		
島 根	8単会	4,582人
島根県・松江市・出雲市・大田市・江津市 浜田市・益田市・安来市		
山 口	9単会	3,757人
山口県・山口市・山陽小野田市 山陽小野田市山陽・下関市・光市・美祢市 平生町・全国一般山口		
香 川	9単会	2,374人
香川県・高松市・観音寺市・坂出市・さぬき市 丸亀市・善通寺市・三豊市・県自治体		
徳 島	6単会	4,390人
徳島県・徳島市・阿南市・美馬市・吉野川市 自治労県本部		
合計		491単会 245,224人

自治退の組織現況は次のとおりです。		
北海道	39単会	11,491人
北海道・札幌市労・札幌市職連・市立札幌病院 赤平市・旭川市・旭川市学校職員・網走市 小樽市・帯広市・北見市・釧路市・士別市 滝川市・苫小牧市・名寄市・根室市・函館市 深川市・富良野市・三笠市・室蘭市・紋別市 留萌市・稚内市・足寄町・厚岸町・江差町 遠軽町・長万部町・上士幌町・木古内町 新得町・中標津町・別海町・八雲町 上湧別地区・自治労十勝地本・北海道自治体		
青 森	18単会	4,797人
青森県・青森市・黒石市・五所川原市 つがる市・十和田市・八戸市・平川市・弘前市 三沢市・むつ市・むつ市大畑・おいらせ町 中泊町・野辺地町・平内町・田舎館村 つがる西北五広域連合		
岩 手	12単会	2,846人
岩手県・奥州市江刺・北上市・遠野市・二戸市 八幡平市・花巻市・宮古市・一戸町・金ヶ崎町 雫石町・西和賀町		
宮 城	12単会	3,186人
宮城県・仙台市・仙台市学校職員・石巻市 大崎市岩出山・大崎市古川・気仙沼市・塩竈市 大河原町・美馬町・社会保険職員 自治労県本部		
秋 田	6単会	2,489人
秋田県・秋田市・大館市・男鹿市・能代市 由利本荘市		
山 形	7単会	1,914人
山形県・山形市・上山市・酒田市・長井市 川西町・自治労県本部		
福 島	15単会	6,869人
福島県・福島市・会津若松市・いわき市 喜多方市・白河市・須賀川市・相馬市・伊達市 二本松市・南相馬市・会津坂下町・石川町 川俣町・公立岩瀬病院		
新 潟	17単会	9,818人
新潟県・新潟市・新潟市秋葉・新潟市亀田 新潟市小須戸・新潟市豊栄・五泉市・佐渡市 三条市・新発田市・上越市・燕市・長岡市 村上市・阿賀町・自治労県本部直属支部 自治労県本部		
群 馬	6単会	5,075人
群馬県・前橋市・伊勢崎市・太田市・桐生市 沼田市		
栃 木	6単会	3,297人
栃木県・宇都宮市・小山市・佐野市 全国一般栃木・自治労県本部		
茨 城	9単会	3,745人
茨城県・水戸市・鹿嶋市・高萩市・取手市 日立市・大洗町・大子町・東海村		
埼 玉	12単会	1,974人
埼玉県・さいたま市・上尾市・桶川市・川越市 北本市・久喜市・熊谷市・越谷市・所沢市 小川町・自治労県本		
東 京	41単会	11,887人
東京都建設局・主税局・中央市場 都市整備環境・病院・福祉保健局・労働行政 荒川区・江戸川区・大田区・葛飾区・渋谷区 新宿区・世田谷区・中央区・中野区・練馬区 港区・目黒区・東京清掃・都区職員・昭島市 青梅市・清瀬市・国分寺市・小金井市・狛江市 立川市・調布市・西東京市・八王子市 東久留米市・日野市・府中市・福生市・町田市 三鷹市・武蔵野市・六番町・東京自治体合同 自治労都本部直属支部		
千 葉	8単会	563人
千葉県・千葉市・市川市・銚子市・船橋市 松戸市・茂原市・県社会福祉事業団		
神奈川	15単会	5,090人
神奈川県・県公営企業局・横浜市 横浜市中病院・伊勢原市・海老名市・川崎市 相模原市・茅ヶ崎市・秦野市・平塚市・藤沢市 横須賀市・寒川町・県本部書記労		
山 梨	4単会	1,630人
山梨県・甲府市・上野原市・市川大門		
長 野	5単会	5,227人
長野県・長野市・小諸市・須坂市・松本市		
富 山	10単会	6,861人
富山県・富山市・富山市婦中・射水市・魚津市 高岡市・氷見市・朝日町・立山町・富山合同		
石 川	4単会	3,316人
石川県・金沢市職・金沢市従・七尾市		
福 井	2単会	3,620人
福井県・福井市		
静 岡	3単会	2,362人
静岡県・浜松市・富士市		
愛 知	7単会	5,489人
名古屋市・岡崎市・津島市・常滑市・豊田市 半田市・名古屋港管理組合		